

# 豊橋百僮人が自前販売車



豊橋百僮人が自前で製作し、営業を始めたキッチンカー＝豊橋市役所で

豊橋の農業のブランド化を目指す「豊橋百僮人」は、移動販売用のキッチンカーを自前で製作した。十二日昼、市役所前の広場に初登場し、自慢のスムージーや豚丼を販売した。

百僮人は、豊橋市の農家有志が二〇〇九年八月に結成。賛同者は次第に増え、現在はイチゴやレモン、米、養豚などの各品種に十五人の「スペシャルリスト」が存在する。

キッチンカーは軽トラを改造し、調理設備を整えた。外装は白と黒の二色を使い、英字で「TOYOHASHI 100NOUJIN」と記して

三河の  
新しい風  
農

いる。昨年二月からレンタル車を使っていたが、出店頻度をより増やすため、市の補助金を使って製作した。

この日は、市職員や来庁者らに三河ポークと白髪ネギを使った「百僮人丼」(六百円)を二百食、イチゴやブルーベリーを混ぜた「とよはしスムージー」(三百五十円)を五十個、ともに完売した。

今後、十四日に豊橋市広小路である「歩行者天国」、二十日に大豊商店街である「雨の日商店街」などにも出店する。

(西田直晃)

## 製作し活用し補助金市へ増え出店